

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・
 ☆
 ☆ 農業担い手メールマガジン (第190号) ☆
 ☆
 ◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・

♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪

「新たな農業経営指標」を活用しましょう！（3つのステップで経営改善！）
 → <http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>

農業経営支援活用ガイド
 → http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_pamph/h25_guide_top.html

地域農業の人と農地の問題解決に向けて（パンフレット）
 → http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito_nouchi_booklet.html

「農地中間管理機構ホットライン」
 電話 03-6744-2151（受付時間 平日9時30分～17時00分）
 E-mail kikou@nm.maff.go.jp

♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪～～♪

—インデックス—	
○	お知らせ ～「2014年秋の農作業安全確認運動」の実施について～ ～平成25年度食料自給率が公表されました～
○	事業の活用 ～「農の雇用事業」の事業参加者の募集（平成26年度第3回）～
○	担い手のための耳より情報 ～製パン性に優れる温暖地向けコムギ新品種「せときらら」～

◆◆◆お知らせ◆◆◆

～平成27年度農林水産予算概算要求の概要について～

平成27年度農林水産予算概算要求の概要を取りまとめました。

■ 農林水産省ホームページリンク
 平成27年度農林水産予算概算要求の概要について
<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/yosan/140829.html>

■ お問い合わせ先

大臣官房予算課

担当者：望月、中尾、横山、池谷

(TEL 03-3501-3716)

～「2014年秋の農作業安全確認運動」の実施について～

農林水産省は、農作業事故を減少させるため、9月から10月までを農作業安全対策の重点期間として、秋の農作業安全確認運動を実施します。

秋の運動では、2014年全国農作業安全確認運動のポスターデザインコンテストの農林水産大臣賞受賞作品をポスターに採用し、全国の行政機関、農業機械関係者、農業団体等と一体となって農作業事故の減少に向けた啓発を行います。

9月から10月は、多くの作物の収穫時期にあたり、農作業事故の発生も集中しています。重篤な事故も数多く発生しておりますので、担い手の皆様におかれましても、どうかくれぐれもお怪我などなされませんよう、今一度の安全確認をお願いいたします。

1. 実施期間

平成26年9月1日（月）～平成26年10月31日（金）までの2ヶ月間

2. 重点推進テーマ

「あなたの地域から広がる、農作業安全」

3. 展開方法

全国の行政機関、農機販売店、生産者団体など関係機関の協力より、研修会、展示会、戸別訪問など農業者の方々へ直接お会いする機会を利用して、農業者の皆様の安全意識向上を図ります。

運動推進としてのポスターを掲示する他、農作業事故の要因やすぐに取り組める安全対策について、分かりやすいパンフレット等により、現場での周知徹底を推進します。

■ 農林水産省ホームページリンク

「2014年秋の農作業安全確認運動」の実施について

http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sien/140822_1.html

■ お問い合わせ先

農林水産省生産局農産部技術普及課生産資材対策室

担当者：機械開発・安全指導班 齊賀、江頭

(TEL 03-6744-2111)

～平成25年度食料自給率が公表されました～

平成25年度の食料自給率と、その前提となる食料需給表が公表されました。公表された自給率は以下の通りです。

- カロリーベースの食料自給率
39%（前年度と同率）
- 生産額ベースの食料自給率
65%（前年度より2ポイント減少）

米について、消費税引き上げ前の駆け込み需要等により国産主食用米の需要量が微増した一方、小麦及び大豆について、天候の影響等により国内生産量が減少したことが主な原因となって、カロリーベースの食料自給率は横ばいとなりました。また、各品目を通じて円安の影響等により輸入単価が上昇したことに加え、野菜について、中国産たまねぎの不作等により、輸入単価が上昇し、輸入額が増加したことが主な要因となって、生産額ベースの食料自給率は減少しました。

■ 農林水産省ホームページリンク

平成25年度食料自給率等について

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/140805.html>

■ お問い合わせ先

農林水産省大臣官房食料安全保障課

担当者：岡崎、中島、杉村、芥川

(TEL 03-6744-0487)

◆◆◆事業の活用◆◆◆

～「農の雇用事業」の事業参加者の募集（平成26年度第3回）～

農林水産省では、農業分野で雇用を創出し、新規就農者の確保・育成を図るため、農業法人等が青年の就農希望者（原則45歳未満の方）を新たに雇用する実践的な研修（OJT）に対して助成を行う「農の雇用事業」を実施しています。

今回9月1日（月）から、平成26年12月からの研修を対象として、事業参加者の募集を開始しますので、ご活用ください。

<助成額>

年間最大120万円、最長2年間

<募集期間>

平成26年9月1日（月）～平成26年10月14日（火）

<今後の予定>

次回の募集については、平成26年12月～平成27年1月を予定しています。

なお、平成26年度から「農の雇用事業」に新たに「法人独立支援タイプ」（年間最大120万円、最長4年間、ただし3年目以降は年間最大60万円）を新設し、新たな農業法人の設立による独立を目指す者を雇用して実施する研修に対しての助成も行っていきます。

■ 全国新規就農相談センターホームページリンク

農の雇用事業

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/nounokoyou/original/>

■ お問い合わせ先

全国農業会議所 全国新規就農相談センター

(TEL 03-6910-1126)

農林水産省経営局就農・女性課

(TEL 03-3502-6469)

◆◆◆担い手のための耳寄り情報◆◆◆

～製パン性に優れる温暖地向けコムギ新品種「せときらら」～

近年、国産小麦を使用したパンの需要が高まっており、温暖地西部では現在、パン用コムギ品種「ニシノカオリ」や「ミナミノカオリ」が栽培されています。しかし、ニシノカオリは収量が低く、輸入小麦に比べて製パン性も劣ります。ミナミノカオリは栽培上、赤かび病や穂発芽に弱いという問題があります。

そこで、農研機構 近畿中国四国農業研究センターでは、製パン性に優れ、多収の小麦新品種「せときらら」を育成しました。

せときららはニシノカオリに比べて収量が約4割高く、ミナミノカオリに比べて穂発芽や赤かび病に強い特徴があり、栽培しやすくなっています。製パン製においても、生地が強く、ふっくらとしたおいしいパンが出来ます。

温暖地向けのパン用小麦として広く普及することが期待されており、25年度から山口県で「ニシノカオリ」に替えて、奨励品種として栽培が始まっています。

■製パン性に優れる温暖地向けコムギ新品種「せときらら」の詳細は下記をご覧ください。

↓

http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/press/laboratory/warc/048918.html

■お問い合わせ先

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構

近畿中国四国農業研究センター 広報普及室

(TEL 084-923-5231)

◇◇◇編集後記◇◇◇

8月は台風11号や12号、また広島地域での豪雨と土砂崩れなど、農業者の皆様にとって不安な日が続いたのではないのでしょうか。今年の夏は冷夏と予想されていましたが、直前で「例年並み」と予想が修正され、また、大気が不安定な日が続き、毎日のように各地で局地的な豪雨が心配されています。天気が予想しづらい日々が続きますが、皆様、細心の注意を今一度お願いいたします。

今後ともよろしくお願いいたします。

(facebookもやっています！)

経営局facebook～農業経営者新時代ネットワーク（※登録なしで閲覧できます。）

→ <http://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/38f2.html>



○ 電子出版：農業担い手メールマガジン

○ 発行日：毎月1回発行

○ 発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：住田

☆ 農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

→ http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/index.html#ninaite

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

